

第六回国際協働プロジェクト (ISAP06)

【ISAP06 目的】

この国際協働プロジェクトは「世界平和達成への貢献」を理念に掲げ、その為に必要な活動を様々な御協力者と共に働きかけながら作り上げ、実行することを目的とした国際協力活動を行うものである。

目標 『自己の成長に伴う他者の成長への貢献』

「世界平和達成への貢献」という壮大な理念のもと、我々は全力で「学生に何ができるのか」という問いかけに立ち向かい、この問いかけに対して我々は成長を志向する。なぜなら将来を担う我々学生が自らの手で課題を見つけ解決策を模索し、実行に移していくことで得られる成長が世界平和達成への大きな推進力になるということを、ISA の長い歴史の中で実感してきたからである。本プロジェクトを実践していく中で、我々の活動に関わる全ての人々が、我々の活動から何らかのきっかけを得てさらに成長し、彼らからもらう刺激を糧に我々もさらに成長する。そうして相互成長を促進し影響の輪を広げていくことによって、世界平和達成への基礎を築いていくのである。我々学生は今すぐ社会的に大きな影響を与えることはできないが、10年後20年後を見据えると、我々の活動が着実に社会の大きな財産となっていると信ずる。

今年度の国際協働プロジェクトでは“食”をキーワードにフィリピンにおける現状を学び、気付いた問題に対して行動をおこす。また、そのために国内では事前の勉強会等を行うことで、フィリピンに対する理解を深め、さらにチームワークを高める。

【ISAP06 概要】

構 成	国内活動：「団欒長屋との交流会」・「報告会」・「勉強会」 国外活動：「交流活動」・「フィールドワーク活動」・「協働活動」
実 行 日	国内活動：2015 年 5 月～11 月 国外活動：2015 年 9 月 6 日～17 日
場 所	国内活動：多世代でつながる子育て空間団欒長屋 甲南大学 平生セミナーハウス 等 国外活動：フィリピン共和国パナイ島南部イロイロ州イロイロ市

ね ら い 国内活動：日本人学生（プロジェクト対象者）の国際協働経験の提供
 国際的知識の養成と国際協働活動の促進
 国外活動：相互理解の促進と友好関係の構築
 問題への改善提案のための現状把握
 フィリピン人との協働による問題改善

協力団体 LOOB INC
 多世代でつながる子育て空間団欒長屋

参加人数 13人

【国内外活動内容】

国内活動

「団欒長屋との交流会」：大阪府蛍池の学童保育団欒長屋の子供たちとの交流。フィリピンについて知ってもらいことで、海外に興味をもつきっかけを提供。

「報告会」：ISAP がどのような活動をしてきたのか、活動を通してメンバーが何を感じたかを多くの人に伝える

「勉強会」：各企画活動の目標共有、知識理解及びフィリピンに関する情報共有
英語力を高める勉強会

国外活動

「交流活動」：共に活動を行うフィリピン人メンバーと信頼関係を構築する。また、プロジェクト中はホームステイを通し、互いの文化を体験する。

「フィールドワーク活動」：フィリピンの現状を実際に見ることで学ぶ。スモークーマウンテンの訪問などを行う。

「協働活動」：フィリピン人との協働によって子どもたちの成長、現地の人々の意識改善への貢献、そして立案の難しさなど学生にできることを知り、自らも成長することを目的とする活動。小学校で栄養素のレクチャーなど、食に関する授業を行う。